

事業番号	07 04 01	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	持続的成長を実現する新価値創出事業	部局	産業労働部	課・室	産業技術課	
	実施期間	T7 ~	E-mail	sangi	@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

県内製造業は、これまで「技術の高度化」等による価値創出に重点的に取り組んできたが、今後も持続的に成長していくためには、これに加え「新たな顧客価値」の創出に取り組むことが必要。

2 事業目的

県内製造業による以下の事業活動を支援することで、新たな価値を創出し、新たな収益を生み出す好循環につなげ、持続的な成長を実現する。

- ・セグメント、技術、業界、企業等の既存の枠組みを超えた新たな価値を生み出す「クロスイノベーション」の創出
 - ・「技術の高度化」等のものづくりにおける基本価値を高める高品質・高信頼性の製品づくり

3 事業目的を達成するための取組

①クロスイノベーションを通じた、新たな価値の創出活動を支援

- ・クロスイノベーション創出のため、産学官の連携やAI・IoT等新技術の導入などにより、製品開発等のプロジェクトを推進
 - ・健康・医療、航空・宇宙、環境・エネルギーなどの成長期待産業への参入などを促進するため、試作開発に対する補助等を実施
 - ・新たな価値の創出を加速するため、大学などと連携した国等の大型プロジェクトの獲得及び推進
 - ・【拡】航空機器参入企業の技術力向上や事業領域の拡大、宇宙機器産業への新規参入・定着等を促進するため、「航空・宇宙機器産業振興拠点（エス・バード）」の支援機能を強化し、人材育成から研究開発、実証試験、产业化までを一貫支援
 - ・【新】県内製造業によるサーキュラーエコノミーの取組を促進するため、経済性・環境・技術の観点から課題を検証するCE実証モデルを構築
 - ・【拡】AIなど先端技術を活用し、県内製造業の課題解決力強化を支援するとともに、異分野連携による新製品・サービス創出を促進

②工業技術総合センターによる高品質・高信頼性製品づくりの支援

- ・県内企業の製品評価などに関する技術・知見の向上を支援するため、技術相談や依頼試験等を実施
 - ・時代の要請に応じ、各種分析・評価技術の高度化を図るため、支援機能を強化する機器を整備

4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし -: 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移		見込	推移			
①-1	クロスイノベーションによる新たな価値創出の支援件数（累計）	件	59	126	↗		150	↗	200	△	長野県産業振興プランにおいて、5年後の件数累計250件を目標としており、4年目となるR8年度は200件を目標として設定
①-2	上記支援による事業化件数（累計）	件	-	6	↗		10	↗	15	△	長野県産業振興プランにおいて、5年後の件数累計20件を目標としており、事業化に要する期間を考慮し、2年目となるR6年度から各年度5件を目標として設定
②	技術相談件数（工業技術総合センター技術相談件数）	件	18,333	18,688	↗		18,500	↖	18,500	△	R7年度と同程度の支援水準を確保することを目標とし、R7年度見込値を目標として設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	製造業の従業者一人当たり付加価値額(2020年比)	%		-		-		-	2025 (R7)	11
2-2①	循環経済への転換の挑戦	工業技術総合センター等による環境・エネルギー分野の支援件数(2023～27年度累計)	件		-	2023 (R5)	100	2024 (R6)	202	2027 (R9)	200
2-2①	循環経済への転換の挑戦	工業技術総合センター等による環境・エネルギー分野の支援による事業化件数(2023～27年度累計)	件		-	2023 (R5)	3	2024 (R6)	7	2027 (R9)	10

6 事業コスト

(单位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案	732,121		732,121	351,692		122.0
	要求	793,923		793,923	388,183		
R7年度		35,030	694,686	634,918	1,364,634	404,506	122.0
R6年度		0	755,960	22,710	778,670	403,549	666,963
要求からの 主な変更点		航空・宇宙機器産業振興事業及びゼロカーボン関連技術開発等促進事業において、事業内容の一部見直しによる経費の減額 工業技術総合センター技術支援機能強化事業について、事業の一部を令和7年度1月補正に前倒したことによる経費の減額					

事業番号	07 04 01	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	持続的成長を実現する新価値創出事業	部局	産業労働部	課・室	産業技術課	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	産学官連携推進事業	40,542 千円	32,122 千円	予算案 41,623 要求 41,623 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	イノベーション創出事業	補助金	(公財)長野県産業振興機構が主導し、支援機関等の力を集結して産業イノベーションの創出に向けたプロジェクトを推進 プロジェクト推進件数：5件	
2	産学官連携技術開発推進事業	直接	工業技術総合センターが、産業界からのニーズへの対応及び産業界への大学等の研究シーズを展開するための技術開発プロジェクトを実施 技術開発プロジェクト推進件数：2件	
3	有望プロジェクト事業化促進事業	委託	技術を事業化の観点から目利きできるコンサルティングファーム等と連携し、企業が中核技術を事業展開していく上でのターゲット市場の選定、事業化戦略の策定等を支援 中核技術を活用した事業化戦略の策定支援件数：3件	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業	68,992 千円	53,880 千円	予算案 50,193 要求 50,193 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業	委託 補助金	信州大学等の関係機関と連携し、医療機器の開発・事業化と医療機器開発人材の育成等を支援 コーディネータ・アドバイザー支援件数：70件、医療機器開発等補助件数：3件	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	航空・宇宙機器産業振興事業	41,237 千円	30,246 千円	予算案 58,734 要求 75,210 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	航空・宇宙機器産業振興事業	直接 委託 補助金	【拡】航空機器参入企業の技術力向上や事業領域の拡大、宇宙機器産業への新規参入・定着等を促進するため、「航空・宇宙機器産業振興拠点（エス・バード）」の支援機能を強化し、人材育成から研究開発、実証試験、産業化までを一貫支援 コーディネータ支援件数：150件、技術・製品開発支援件数：4件	

細事業No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	ゼロカーボン関連技術開発等促進事業		83,611 千円	83,481 千円	予算案 81,291 要求 90,456 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ゼロカーボン技術事業化促進事業	補助金	研究会活動を通じ、ゼロカーボンに向けた技術開発プロジェクトを創出するとともに、県内企業による新たなゼロカーボン関連技術の開発を補助金により支援 研究会の設置・運営件数：3件、補助金による技術開発支援件数：4件		
2	カーボン排出量可視化・削減支援事業	直接 補助金	製品ライフサイクル全体のカーボン排出量の算定・可視化、排出量削減のための取組を支援 カーボン排出量可視化支援件数：20件、削減支援件数：10件		
3	サーキュラーエコノミー事業化モデル検証事業	委託 補助金	【新】県内製造業によるサーキュラーエコノミー（CE）の取組を促進するため、経済性・環境・技術の観点から課題を検証するCE実証モデルを構築 令和9年度に実施するCE実証モデル計画の策定数：1件		

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
5	AI・DXオープンイノベーション創出等支援事業	11,128 千円	12,862 千円	予算案 11,110 要求 11,110 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	AI・DXオープンイノベーション促進事業	直接	【拡】AIなど先端技術を活用し、県内製造業の課題解決力強化を支援するとともに、異分野連携による新製品・サービス創出を促進 AI・DXソリューション等提案件数：3件	
2	スマートファクトリー・AI・ロボット基盤技術高度化推進事業	直接	工業技術総合センターにおいて、デジタルや生産関連等の基盤技術の高度化に向けた研究開発を実施し、県内製造業へ成果普及を図ることで生産性を向上 研究実施テーマ件数：2件	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
6	特許情報利用促進事業	4,458 千円	4,500 千円	予算案 4,996 要求 4,996 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	特許情報利用促進事業	補助金	（一社）長野県発明協会が設置する知財総合支援窓口の運営を補助し、相談対応を支援 窓口相談件数：3,800件	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
7	工業技術総合センター技術支援機能強化事業	494,109 千円	477,595 千円	予算案 484,174 要求 520,335 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	工業技術総合センター運営費	直接	県内企業からの技術相談や依頼試験、施設利用に対応 メールマガジン配信件数：42,000件	
2	機器整備事業	直接	工業技術総合センターに支援機能を強化する機器を整備 新規整備機器件数：3件	
3	特別研究事業	直接	工業技術総合センターが保有する実用化の可能性が高い技術シーズを育成し、産業創出を促進 研究実施テーマ件数：3件	